

平成29年度一般会計補正予算

- 災害復旧事業 約6,462万円
- 耐震診断調査・耐震改修補助 約1,700万円



台風21号による町道への風倒木

議案第98号

P6

平成29年度本川総合支所耐震・改修工事

議案第108号

P8

有限会社森本組が1億3,284万円で落札

質疑・討論

□平成29年第4回定例会

(議案第94号)

総合政策課の新設など

問 森議員

ほけん福祉課から「少子化対策に関すること」を削除し、総合政策課に移されるところになり、窓口となる業務については同じほけん福祉課で行うのとこのだが「少子化対策に関すること」の中に一部「調整」の2文字を挿入し「少子化対策調整に関すること」とすれば、分かりやすくなると思う。その点について聞く。

答 池田町長

少子化対策の文言を総合政策課に持っていたのは、少子化対策というのは非常に広い意味があり、単なる子育て支援のみではないことから「少子化対策に

関すること」という文言をほけん福祉課から、総合政策課に移そうとするものである。ほけん福祉課の窓口業務は変わらないと言ったのは、ほけん福祉課にある分掌事務の中に「福祉に関すること」また「保健衛生に関すること」の文言が入っていることから、ここには「母子・父子福祉に関すること」また「保健衛生に関すること」については、母子保健などにより子育て支援の窓口として業務をするということである。なお、規則の改正については規則の中にもほけん福祉課の業務の中に「少子化対策に関すること」というものがあり、ほけん福祉課の分掌事務についての規則の中で、この部分に対しては「子育て支援に関すること」などの文言を入れていくことを考えている。

問 市川議員

町版地域支援員の配置については、各総合支所に席を構えらるることだが、本